

○劇団としての方針○

新型コロナウイルス感染拡大対策に関するガイドライン



- 1 外部の方と会う場合は、必ずマスクを着用する。(出演本番や飲食時を除く)
- 2 会場の換気に最大限気を遣う。
- 3 予定観客数と席数の確認。場合によっては同日複数公演の提案など、1回の観客数を減らすことも検討。
- 4 アクティングエリアと観客席最前列の距離を2m以上とる。
- 5 出演者が観客席で演じる場面について検証する。
(演出の差し替え、観客との距離、飛沫が飛ばない工夫など)
- 6 体調不良者の不参加など、主催者に改めて協力を求める。
- 7 外部の方と会う日は、必ず毎朝検温し、記録する。(保健所等の情報提供のため)
- 8 平熱を明らかに超える場合(一般的には37.5度)、医療機関等に受診または相談し、感染拡大の可能性を出来る限り軽減するよう努める。
- 9 新型コロナウイルスが少しでも疑われる場合は、医療機関等の指示に従い、速やかな隔離などの適切な行動をとる。また、その旨を近々の仕事の責任者に報告する。
- 10 新型コロナウイルス患者(もしくはその疑いが極めて高い方)の「濃厚接触者」となった場合は、医療機関等の指示に従いながら、「保健所等の定める期間、或いは濃厚接触者本人の検査結果で陰性が確定するまでの間」を原則として、隔離などの適切な行動をとる。
- 11 新型コロナウイルス患者(もしくはその疑いが極めて高い方)の「濃厚接触者の同居者」となった場合は、速やかに劇団代表・事務局長・近々の仕事の責任者に報告する。当人を合わせた四者は、その後速やかに、諸条件を考慮しながら業務継続の可能性について協議し、その上で必要と判断される場合は、その情報を劇団全体と共有する。